



## 知的財産法の理論と実務 (1 巻) 特許法 I

編集／牧野利秋、飯村敏明、三村量一、末吉互、大野聖二

A5判 1,892頁

2007年6月発刊

### 概要

- ★ 創立60周年記念出版 第1弾!!
- ★ 今日的重要課題に解決への道筋を示す!!
- 新たに創出される判例、そこから展開する新たな理論と実務を詳細に整理・解明した指針書!
- 知的財産法一般から、特許法、意匠法、商標法、著作権法、不正競争防止法まで、多岐にわたる論点を網羅・集約!
- 近年相次ぐ知的財産権に関連した手続法・実体法の改正に対応!
- 実務の最前線で活躍する裁判官、弁護士など、知識・経験豊富な専門家による編集・執筆!

### 目次

- 第1巻 特許法〔I〕
  - 第1 知的財産権法一般
  - 第2 発明と考案
  - 第3 特許権の効力等
  - 第4 特許権の帰属・特許を受ける権利
  - 第5 諸外国におけるクレーム解釈をめぐる実情等
- 第2巻 特許法〔II〕
  - 第1 特許権侵害訴訟
  - 第2 特許権侵害訴訟と渉外関係
  - 第3 特許権侵害に基づく損害賠償請求
  - 第4 審決及び審決取消訴訟
- 第3巻 商標法・不正競争防止法
  - 第1 商標の意義・登録要件・商標権の効力等
  - 第2 商標権侵害訴訟
  - 第3 不正競争防止法の商品形態をめぐる訴訟等
  - 第4 不正競争防止法の営業秘密をめぐる請求
  - 第5 ドメイン名使用行為・品質誤認行為・虚偽事実の陳述流布行為
- 第4巻 著作権法・意匠法
  - 第1 著作物
  - 第2 著作権の帰属等
  - 第3 著作権侵害訴訟等
  - 第4 著作者人格権侵害訴訟等
  - 第5 著作権侵害等に基づく損害賠償請求
  - 第6 意匠権侵害訴訟をめぐる問題点等